

【地域と大東高校～雲南市立木次図書館にて～】

雲南市立木次図書館にて、大東高校生のブックコーナーが設けられています。これは、本校2年生が総合的な探究の時間で行った活動の一環です。この班は、地域パートナー(総合的な探究の時間で一緒に活動していただけの地域の方々)に雲南市立木次図書館の司書、大坂深雪さんを選び、図書館の利用の促進をするため、おすすめの本選び、その内容を分かりやすくまとめたポスターを作成し、ブースを設けました。

地域パートナーの大坂さんは、「貸し出しが増えた。非常に地域の人々の評判がいい。様々な年代の人たちが手に取って本を見てくれている。」と喜んでおられる様子でした。また、図書館を利用する地域の方々からは「地元の学生が頑張っている。すごく良いことだ。」と声掛けをしてもらった時の様子を嬉しそうに語っておられました。

大坂さんは最後に、「地域パートナーに図書館を選んでくれたこと、図書館を身近な場所だと考えていることがうれしい。」「学生さんたちも忙しい中、このような素晴らしいものを作ってくれて感心した。」「これからの時代は、今の学生さんたちが引っ張っていくので、今後も学生さんたちと関わる活動をできるだけ行っていきたい。」とも述べておられました。

大東高校では、今後も地域に根付いた活動を継続して行っています。



↑好評につき、ほぼ貸し出し状態でした